



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 畑 謙一 TEL 03-6742-8550

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	171,716	30.8	36,233	100.5	36,020	101.4	27,895	99.7	27,895	99.2	28,592	186.0
2021年3月期第1四半期	131,298	△13.9	18,073	△38.0	17,885	△38.0	13,971	△38.6	14,002	△38.6	9,997	267.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	36.90	36.87
2021年3月期第1四半期	18.57	18.50

（参考）調整後営業利益 2022年3月期第1四半期 40,203百万円 2021年3月期第1四半期 21,685百万円

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,339,556	874,004	874,004	65.2
2021年3月期	1,351,192	856,662	856,662	63.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期末増減率）

	売上収益		調整後 営業利益		営業利益		親会社の所有者 に帰属する当期 利益		基本的1株 当たり当期 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	685,000	11.6	137,000	18.2	120,000	22.0	92,000	19.1	121.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想については、本日（2021年8月4日）公表いたしました「2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社が発行した転換社債型新株予約権付社債について、2021年6月30日までに一部権利行使による株式への転換が行われました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、この影響を考慮して計算しております。

・年間想定レート；1ドル＝108円、1ユーロ＝129円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	759,521,040株	2021年3月期	759,521,040株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	3,475,006株	2021年3月期	3,508,047株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	756,029,574株	2021年3月期1Q	754,022,525株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日、以下「当第1四半期」）における医療市場では、昨年度に始まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響が大幅に緩和され、特に北米・欧州においては、新型コロナウイルスワクチンの普及に伴い、様々な診療科において延期されていた待機症例の実施、検査や診断、入院の増加等による医療需要の回復が見られました。こうした主要な市場の回復を受け、当社グループの販売は好調に推移しました。

当第1四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
売上収益	131,298	171,716	30.8	25.1
売上総利益	68,873	94,259	36.9	30.3
調整後営業利益	21,685	40,203	85.4	72.7
営業利益	18,073	36,233	100.5	85.4
税引前四半期利益	17,885	36,020	101.4	—
四半期利益	13,971	27,895	99.7	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益	14,002	27,895	99.2	—

当第1四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
日本	44,334	49,175	10.9	10.9
欧州	25,464	34,501	35.5	21.5
米州	36,288	54,397	49.9	46.3
アジア他	25,211	33,642	33.4	23.2
海外計	86,963	122,541	40.9	32.4
合計	131,298	171,716	30.8	25.1

<売上収益>

売上収益は、前年同期比30.8%増の1,717億円となりました。

日本では、ホスピタルカンパニーのアライアンス事業の好調に加え、ホスピタルシステム事業の回転品、心臓血管カンパニーのTIS（カテーテル）事業、ニューロバスキュラー事業において需要が着実に回復し、前年同期比10.9%の増収となりました。

海外では、心臓血管カンパニーのTIS事業とニューロバスキュラー事業、血液・細胞テクノロジーカンパニーにおいて需要が顕著な回復を示し、前年同期比40.9%の増収となりました。

<売上総利益>

売上総利益は、心臓血管カンパニーを中心に売上収益が増加したことで製品ミックスが改善し、前年同期比36.9%増の943億円となりました。

<調整後営業利益>

調整後営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比85.4%増の402億円となりました。

なお、調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。また、調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いています。

<営業利益>

営業利益は、調整後営業利益の増加により、前年同期比100.5%増の362億円となりました。

<税引前四半期利益>

税引前四半期利益は、営業利益の増加により、前年同期比101.4%増の360億円となりました。

<親会社の所有者に帰属する四半期利益>

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、税引前四半期利益の増加により、前年同期比99.2%増の279億円となりました。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

報告セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
心臓血管カンパニー	売上収益	67,315	99,568	47.9	39.9
	(日本)	10,911	12,698	16.4	16.4
	(海外)	56,403	86,869	54.0	44.5
ホスピタルカンパニー	売上収益	39,183	43,783	11.7	10.0
	(日本)	30,821	33,996	10.3	10.3
	(海外)	8,362	9,786	17.0	8.9
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	24,733	28,301	14.4	8.8
	(日本)	2,535	2,416	△4.7	△4.7
	(海外)	22,197	25,884	16.6	10.3

<心臓血管カンパニー>

日本では、TIS事業やニューロバスキュラー事業の需要が回復し、増収となりました。海外では、北米・欧州においてTIS事業とニューロバスキュラー事業の需要が顕著な回復を示し、グローバルの売上収益は前年同期比47.9%増の996億円となりました。

<ホスピタルカンパニー>

日本では、ホスピタルシステム事業の回転品の需要が回復したことに加え、アライアンス事業の製薬企業との提携ビジネスが拡大しました。海外では、北米の獣医市場やアジア・中国における回転品の需要が顕著な回復を示し、グローバルの売上収益は前年同期比11.7%増の438億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

日本では、血液センター向け製品において、わずかに減収となりました。海外では、全血採血やアフレスシ治療製品、細胞処理製品の需要が回復した結果、グローバルの売上収益は前年同期比14.4%増の283億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、116億円減少して1兆3,396億円となりました。これは主に、配当金の支払い及び社債の償還等により現金及び現金同等物が140億円減少、生産設備等への投資により有形固定資産が40億円増加したことによるものです。

負債合計は、290億円減少して4,656億円となりました。これは主に、設備関連の支払い等により営業債務及びその他の債務が72億円減少、社債の償還により社債及び借入金104億円減少、賞与の支給等によりその他の流動負債が54億円減少し、さらに法人所得税の支払い等により未払法人所得税等が47億円減少したことによるものです。

資本合計は、173億円増加して8,740億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により279億円増加した一方で、剰余金の配当により113億円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点では不透明な新型コロナウイルス感染症の再拡大の動向、またその影響による需要減やサプライチェーンの断絶等のリスクについては、引き続き注視していく必要がありますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の導入及び拡大、さらなる原価改善、販管費の効率的な運用等に注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	200,770	186,745
営業債権及びその他の債権	128,770	126,000
その他の金融資産	1,116	1,174
棚卸資産	175,576	178,303
未収法人所得税等	510	324
その他の流動資産	17,222	18,150
流動資産合計	523,966	510,698
非流動資産		
有形固定資産	299,679	303,673
のれん及び無形資産	471,834	471,416
持分法で会計処理されている投資	3,644	3,453
その他の金融資産	19,449	20,052
繰延税金資産	23,729	22,249
その他の非流動資産	8,887	8,012
非流動資産合計	827,225	828,858
資産合計	1,351,192	1,339,556

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	83,528	76,291
社債及び借入金	42,072	32,010
その他の金融負債	7,784	6,803
未払法人所得税等	14,311	9,583
引当金	374	405
その他の流動負債	63,295	57,895
流動負債合計	211,366	182,989
非流動負債		
社債及び借入金	218,497	218,173
その他の金融負債	32,122	32,030
繰延税金負債	15,962	15,714
退職給付に係る負債	6,639	6,755
引当金	96	97
その他の非流動負債	9,845	9,790
非流動負債合計	283,163	282,561
負債合計	494,530	465,551
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,829	51,879
自己株式	△6,838	△6,773
利益剰余金	775,078	791,630
その他の資本の構成要素	△2,123	△1,448
親会社の所有者に帰属する持分合計	856,662	874,004
資本合計	856,662	874,004
負債及び資本合計	1,351,192	1,339,556

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）
売上収益	131,298	171,716
売上原価	62,424	77,457
売上総利益	68,873	94,259
販売費及び一般管理費	51,255	58,140
その他の収益	844	563
その他の費用	388	448
営業利益	18,073	36,233
金融収益	352	248
金融費用	589	495
持分法による投資損益（△は損失）	49	33
税引前四半期利益	17,885	36,020
法人所得税費用	3,913	8,125
四半期利益	13,971	27,895
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	14,002	27,895
非支配持分	△31	—
四半期利益	13,971	27,895
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	18.57	36.90
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	18.50	36.87

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）
四半期利益	13,971	27,895
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	420	△135
純損益に振り替えられることのない項目 合計	420	△135
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△5,061	790
キャッシュ・フロー・ヘッジ	433	△40
ヘッジコスト	233	82
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△4,395	832
その他の包括利益	△3,974	696
四半期包括利益	9,997	28,592
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,028	28,592
非支配持分	△31	—
四半期包括利益	9,997	28,592

（注）上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2020年4月1日時点の残高	38,716	51,858	△14,103	705,765	△27,423	754,813	69	754,883
四半期利益	—	—	—	14,002	—	14,002	△31	13,971
その他の包括利益	—	—	—	—	△3,973	△3,973	△0	△3,974
四半期包括利益合計	—	—	—	14,002	△3,973	10,028	△31	9,997
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	43	0	△43	0	—	0
剰余金の配当	—	—	—	△10,531	—	△10,531	—	△10,531
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	1,393	△1,393	—	—	—
株式報酬取引	—	50	—	—	—	50	—	50
転換社債型新株予約権付社債 の転換	—	△17	3,689	△69	—	3,602	—	3,602
所有者との取引額合計	—	33	3,731	△9,206	△1,437	△6,879	—	△6,879
2020年6月30日時点の残高	38,716	51,891	△10,371	710,561	△32,835	757,963	37	758,001

当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2021年4月1日時点の残高	38,716	51,829	△6,838	775,078	△2,123	856,662	—	856,662
四半期利益	—	—	—	27,895	—	27,895	—	27,895
その他の包括利益	—	—	—	—	696	696	—	696
四半期包括利益合計	—	—	—	27,895	696	28,592	—	28,592
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	23	△1	△21	0	—	0
剰余金の配当	—	—	—	△11,340	—	△11,340	—	△11,340
株式報酬取引	—	50	—	—	—	50	—	50
転換社債型新株予約権付社債 の転換	—	△0	40	△0	—	39	—	39
所有者との取引額合計	—	50	64	△11,342	△21	△11,249	—	△11,249
2021年6月30日時点の残高	38,716	51,879	△6,773	791,630	△1,448	874,004	—	874,004

（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「心臓血管カンパニー」、「ホスピタルカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	ホスピタル カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への売上収益	67,315	39,183	24,733	131,232	65	131,298
セグメント利益 (調整後営業利益)	12,405	5,171	3,886	21,463	222	21,685
(調整項目)						
買収無形資産の償却費	△1,733	—	△2,031	△3,765	269	△3,496
一時的な損益						△116
営業利益						18,073
金融収益						352
金融費用						△589
持分法による投資損益						49
税引前四半期利益						17,885

（注）調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額65百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額222百万円には、棚卸資産の調整額197百万円等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	ホスピタル カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への売上収益	99,568	43,783	28,301	171,652	64	171,716
セグメント利益 (調整後営業利益)	29,368	6,448	5,987	41,805	△1,601	40,203
(調整項目)						
買収無形資産の償却費	△1,808	—	△2,067	△3,875	△37	△3,913
一時的な損益						△56
営業利益						36,233
金融収益						248
金融費用						△495
持分法による投資損益						33
税引前四半期利益						36,020

(注) 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額64百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額△1,601百万円には、棚卸資産の調整額△876百万円、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△579百万円等が含まれております。